

愛・Eye プレ公演 今帰仁村社会福祉協議会活動支援

虹のかけ橋コンサート

～高橋晴美の愛と希望の世界と共に～

HARUMI
TAKAHASHI

2013年
10月20日(日)
今帰仁村コミュニティーセンター
開演 17:30 (開場17:00)

一般1,500円
全席自由

*学生(高校生以下) 500円割引
*障害手帳提示 500円割引

～パンフルートの音色と合唱～

[出演]

パンフルート：大東 晋

三味線：金城利信

ピアノ：国吉政淳

今帰仁コーラス「たんぽぽ」

指揮：島袋チエ子 ピアノ：高橋晶子

[演奏予定曲]

- ルーマニアの歌と踊り
- ていんさぐの花
- ロシア民謡



今帰仁コーラス「たんぽぽ」

大東 晋

～高橋晴美の愛と希望の世界～

[出演]

高橋晴美アンサンブル

ピアノ：高橋晴美

ベース：清水 浩

ドラム：八木秀樹

フルート：後藤玲子

ヴォーカル：遠藤いつ子 中西由美子

舞台監督・指揮：高橋 裕

女声コーラスハルミング(東京)有志

コーラスハルミオン(東京)有志

アンサンブル晴(沖縄)

[演奏予定曲]

- Song of the Earth～大地のうた～
- Silent Love
- 少年
- 海よりも空よりも
- Jewelry Time
- 母に贈るうた
- 星降る夜に
- 今、思い出を輝きに変えて
(山形県酒田市立八幡小学校校歌)
- ひとつ
- Cantare～歌よ大地に響け～



遠藤 いつ子



中西 由美子



後藤 玲子



清水 浩



八木 秀樹



アンサンブル晴

チケット販売 今帰仁 道の駅そーれ TEL0980-56-4940

主催 愛・Eye コンサート実行委員会

お問合せ事務局 070-6595-0274



高橋 晴美（作詞・作曲家・ピアニスト）

京都生まれ。3歳から音感教育を酒田富治氏、9歳より作曲を平井康三郎氏、17歳より和声学、対位法を永富正之氏、池内友次郎氏に師事。国立音楽大学作曲科卒業後、ジャズ理論を稻森康利氏に師事。1989年旧ソ連で行われた即興演奏コンクールでピアノソロ部門第1位を受賞。1995年'96年パリにおいて在仏日本大使館主催で、作詞・作曲のオリジナルコンサートを自ら率いるバンドで行う。広いジャンルに亘る作風で器楽曲、歌曲、合唱曲、オーケストラ曲を手がけ、1999年グアテマラにおいて、グアテマラ文化スポーツ省、日本大使館主催により、グアテマラ国立管弦楽団と共に演。2000年ポーランドにおいて、国立ワルシャワ管弦楽団と共に演し、CD「高橋晴美イン ワルシャワ」を作成。2001年にはグアテマラ、エルサルバドルにおいて、2002年にはケンブリッジ、ロンドン、ウィンザー、において、2003年にはグアテマラ、エルサルバドル、ニカラグアの各国で、大使館主催のコンサート活動を行っている。2004年5月には、東京芸術劇場大ホールにおいて全曲自身の作品で、オーケストラと合唱による「愛のコンサート」を行い絶賛された。それをきっかけに、「高橋晴美の世界 愛のコンサート」が全国各地で開催されるようになり、愛と感動を届けている。

HARUMI TAKAHASHI PROFILE

2005年12月広島アステールプラザ、2006年10月富士ロゼシアター、2008年2月京都府民ホールアルティード、5月名古屋芸術劇場、10月新潟県三条コロナホール、2009年2月山形県庄内町響きホール、7月には沖縄県でだこ大ホールで愛のコンサートを行い絶賛される。9月には韓国のソウル広場の日韓交流お祭り式典で代表作を披露しTV放映された。2011年5月には杉並公会堂大ホールに於いて、出演者総勢270名による東日本大震災チャリティーコンサートを行い大きな愛と感動を届けた。その後、宮城、岩手、福島に赴き、各地で被災地応援コンサートを行い、2012年11月には沖縄宮古島に於いて総勢230名による被災地応援チャリティーコンサートを行い愛と希望を届けた。作品の中に貫して流れている“愛”は高橋晴美の世界の大きな特徴である。音楽之友社から作品の合唱版が教科書を始め、多数中高生用教材に採用された。現在、作詞・作曲家・ピアニストとして高い評価を得ており、10枚のCDがリリースされている。2006年'07年4月にはピアノソロのCD「愛のピアノ」が全日空のANAスカイチャンネルに採用され、2010年11月より、高橋晴美の全CDがインターネットや携帯電話からもダウンロード出来るように全国配信されている。

<http://www.harumi-net.jp>

清水 浩（ベース）

東京生まれ。コントラバスを太田宏氏に師事。ジャズベースを原田政長、荒川康男両氏に師事する。ジャズからクラシックまでジャンルを越えて活動している。「高橋晴美の世界」にはライブをはじめ、地方のコンサートにも多数参加しており、東日本大震災被災地応援コンサートにも意欲的に取り組んでいる。2012年11月には宮古島で行われた宮古島・愛・Eyeコンサート～高橋晴美の世界と共に～にも参加。

八木 秀樹（ドラムス）

猪俣猛氏に師事。1977年、「林忠男ジャズハーパトリオ」でプロ入り。「見砂直照とヌエボラティーノ」「タイムファイブ」を経て、1981年、「高橋達也と東京ユニオンオーケストラ」に入団。その後、高橋真梨子、伊東ゆかり、小林洋とシャイニー・ストッキングス等で演奏。1995年2月'96年4月と「高橋晴美トリオ」の一員として、パリ在仏日本大使館広報文化センターでコンサートを行い好評を博す。7枚の「高橋晴美の世界」CDに参加。2011年5月を皮切りに、各地で開催された「高橋晴美の世界～東日本大震災チャリティーコンサート」にも多数参加している。2009年7月沖縄浦添市でだこホールに続き、2012年には宮古島で行われた「愛・Eye コンサート～高橋晴美の世界と共に～」にも参加している。現在フリーでオールラウンドプレイヤーとして活躍中。長年のキャリアに基づく正確な技術と色彩豊かな音色を持つ、アンサンブルを大切にするドラマー、ジルジャンシンバルエンドーサー。

後藤 玲子（フルート）

国立音楽大学、器楽科フルート専攻卒業。卒業と同時に、各地でのソロコンサート、アンサンブル、また多数のオーケストラに招かれ、勢力的な演奏活動を展開。1996年より、ムジカクオーレ フルートアンサンブルのメンバーとして演奏会、CD録音を行う。ブラハでの招待演奏にも参加、2005年に4回目、2008年に5回目のリサイタルを開催。宮本明恭氏、佐藤正淳氏に師事。現在、吉祥寺ミュージックアカデミー講師。「高橋晴美の世界」には、ライブをはじめ、地方のコンサートにも多数参加しており、東日本大震災被災地応援コンサートにも意欲的に取り組んでいる。又、高橋晴美CDアルバム「愛の贈り物」にも参加している。2012年11月には宮古島で行われた宮古島・愛・Eyeコンサート～高橋晴美の世界と共に～にも参加。

遠藤 いつ子（ソプラノ）

静岡県出身。昭和音楽大学声楽科卒業、同大学音楽専攻科修了。財団法人日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第20期研究生修了。中学校小学校の講師をする傍ら、東京池袋芸術劇場をかわきりに、広島、富士、京都、名古屋、新潟、山形、岩手、沖縄で行われた「高橋晴美の世界」のコンサートに出演。多くの人に「高橋晴美の世界」を伝えたいという思いが膨らみ、「08年3月に三島で初のリサイタル『遠藤いつ子 高橋晴美の世界を歌う』を開催、「10年3月には長泉で『遠藤いつ子 高橋晴美の世界を歌う』を開催し、大成功を収めた。4月には地元長泉に高橋晴美の作品だけを歌う混声合唱団「虹の音」を立ち上げた。現在、高橋晴美の作品を地元で歌い広めると同時に、各地のコンサートでも活躍している。又、「11年5月に行われた「高橋晴美の愛と癒やしの世界」東日本大震災チャリティーコンサートを皮切りに、盛岡、仙台、二本松、福島はじめ各地で行われた「高橋晴美の愛と癒やしの世界～被災地応援コンサート」にも意欲的に参加している。今年8月には、三島で『遠藤いつ子～高橋晴美の世界と出会って10周年～ありがとうコンサート』を行い、大成功を収めた。

中西 由美子（ソロシンガー）

高松短期大学声楽科卒業。同専攻科終了。1999年に渡米。2000年ニューヨークに於いてボップスを学ぶ。2005年帰国後kirakiraで歌手デビュー。kirakiraを卒業後、高橋晴美氏に弟子入りする。2008年5月に行われた「高橋晴美 愛と癒やしの歌 in Nagoya」を皮切りに、新潟、庄内、沖縄等全国各地で行われた「高橋晴美 愛と癒やしの世界」コンサートに参加し、東日本大震災チャリティーコンサートにも多数参加している。又、2012年11月には宮古島で行われた宮古島・愛・Eyeコンサート～高橋晴美の世界と共に～にも参加している。

ハルミング有志

中山 宏子 植枝 徳子 小菅 美奈子

音響 黒田 勝也 音響助手 堀内 直治

大東 晋（パンフルート）

旧浦和市生まれ。上智大物理科より哲学科編入・卒業。大学では聖歌隊に所属、子供の頃よりクラシックギターに親しむ。その後、ザンファイルの演奏を通してパンフルートと出会う。卒業後ルーマニアをしばしば訪れこの楽器の奏法および楽器製作を学ぶ。1995、1996年奏楽堂、1998、1999年川口アリーナホール、和光市サンアゼリアホール・プリアリットコンサート、2000年文京シビックホール、2002年横浜市フィリアホール、2005年埼玉芸術劇場、また毎年のようにルーテル東京教会で演奏会を行う。ルーマニアにおいても2000年クルージュ市のクルージュ音楽大学においてコンサート、2001年ブカレストにおいて友好コンサート出演。2004年10月クルージュ市・民族オーケストラのメンバーとして演奏会出演、その模様はルーマニア全国に放映された。2005年9月名古屋博においてルーマニア館で演奏、同12月ルーマニア大使館でコンサートを行う。2007年9月ルーマニアのパンフルートの第一人者コルネル・バナ氏の来日公演では日本各地で歓迎演奏を行った。演奏活動と平行して楽器製作にも力を入れ、高品位な楽器を提供している。音楽芸術家協会会員、日本ルーマニア交流協会会員、読売日本テレビ文化センター浦和および荻窪講師。

アンサンブルル晴

高橋晴美作品を歌う会として2008年浦添市ハーモニーセンターにて活動スタート。2009年7月「愛・Eyeチャリティーコンサート～高橋晴美の世界と共に～」を企画公演。2011年5月、杉並公会堂にて「高橋晴美の世界」東日本大震災チャリティーコンサートに参加。2012年「宮古島・愛・Eyeコンサート～高橋晴美の世界と共に～」を企画公演。

高橋 裕（舞台監督・指揮）

東京芸術大学大学院修士課程作曲専攻修了。世界仏教音楽祭コンクール第1位、国際カール・マリア・フォン・ウェーバー室内楽コンクール第1位、第1回芥川作曲賞等の各賞を受賞。指揮者としては自作の作品をはじめ高橋晴美の世界も各地で演奏している。2011年より高橋晴美 東日本大震災チャリティーコンサートをはじめ仙台、盛岡、二本松、福島市での応援コンサートにおいても音楽監督・指揮を行った。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校教諭。

感謝の言葉

この度、「虹のかけ橋コンサート～愛Eyeプレ公演」が今帰仁村において開催されることについて、心より感謝申し上げます。

この活動の趣旨は県内の地域支援活動の一環として視覚障がい者の活動を支援することを主とし、それを支えるもう一つの「愛」が、著名な音楽家高橋晴美氏の肝いりで公演されると伺い、音楽の真髄をこの片田舎にて鑑賞できることの幸せを待ち望んでいます。

「高橋晴美の愛と希望の世界とともに」の理念を音楽を通して味わい、人ととの絆を深め大きな愛の輪になって広がり、世界平和に繋がる事を願っています。

虹のかけ橋コンサートを通して演奏者や関係者の皆様方と、本村との未永い交流を願って感謝の言葉をいたします。

コンサート実行委員
前今帰仁村教育長 謝花 弘

じのーん 宜野湾・愛・EyeチャリティーコンサートVol.4 ～高橋晴美の愛と希望の世界と共に～

2014年3月15日(土) 宜野湾市民会館

開演18:30(開場18:00) 入場料:大人2,000円 学生1,500円

主催:愛・Eyeコンサート実行委員会 共催:宜野湾市
出演:高橋晴美アンサンブル、コーラスハルミング(東京)、
女声コーラスハルミング(東京)、普天間高校吹奏楽部、
安仁屋真昭(王府おもろ継承15代)、指笛王国おきなわ ほか



～東日本大震災チャリティーコンサート～2011年5月14日 | 杉並公会堂 大ホール

INFORMATION

予告